



Nipponia Niigata

# 新潟県 文化祭

2024

## イベントガイド

EVENT GUIDE

### 文化の丁字路 ～西と東が出会う新潟～

北前船によって海路から上方文化、陸路から江戸文化が新潟の地で交差・融合し、「文化の丁字路」が形成された。丁字路を日本地図に重ね合わせると、「人」という文字にも見えてくる。西と東が出会う。ここ新潟から、「人の文化」を世界へ、そして未来へ発信していく。

※「天皇陛下御即位記念 第34回国民文化祭・にいがた2019、第19回全国障害者芸術・文化祭にいがた大会」のテーマを引き継いで、新潟県文化祭の一貫したテーマとしています。

# 「ときめき」が自分の中の新しい扉を開く



金工作家として、また東京藝術大学学長、文化庁長官として日本の文化の舵取りを務められてきた宮田亮平さん。文化芸術について、そして新潟県文化祭への期待を伺いました。

## 宮田 亮平

Ryohei Miyata

金工作家。1945年、新潟県佐渡に蠟型鑄金作家・2代目宮田藍堂の3男として生まれる。1972年、東京藝術大学大学院美術研究科工芸専門課程鍛金専攻修了。東京藝術大学教授・学部長を経て2005年より学長を務め、2016年から2021年まで文化庁長官として日本の文化行政の舵取りを担う。イルカをモチーフとした「シュプリング」シリーズなどの作品で国内外で多数の美術展に参加、「日本現代工芸美術展」大賞・文部大臣賞・内閣総理大臣賞、「日展」特選・内閣総理大臣賞、日本藝術院賞等々受賞。2023年、日本芸術院会員、「文化功労者」顕彰。現在、日本藝術院会員、東京藝術大学名誉教授・顧問、文部科学省参与、長岡造形大学客員教授、日展理事長、現代工芸美術家協会常務理事。

Special Interview

### —日本の文化芸術の舵取り役を、長く務めておられます。

皆さん、文化芸術という怖がるのですよね。でも、誰でも保育園や幼稚園の頃はお絵かきや歌が好きだったでしょう。あれは表現しているのですよね。幼くて言語表現がまだ乏しいから、感情をストレートに表したい時に、絵と歌の2つがあるのです。

そのうち言葉が使えるようになって、3つでバランスを取っていくのですが、成長するにつれて、今度は上手いか下手かで評価されてしまう。人間はみんな芸術家だとぼくは思っているのですが、比べられることで、全員にあるはずの感性やときめきの扉が閉じちゃうのね。上手いと下手で評価される、あれは困ったものだよな。

### —教育者としてたくさんの芸術家も育ててこられました。

藝大は何をすることかと言うと、上手さを磨くところじゃなくてね、「新しい自分をつくる場所」なのです。だから極端な話、油絵の学生は藝大に入るまでに膨大な数の油絵を描いてきて、入学した途端に絵筆を折るのです。それはね、新しい自分を見つけたから。

ぼくは50年藝大にいましたが、振り返ると、教えたことは一度もないの。そうじゃなくて、探すんですね。「この子はどこに面白さがあるんだろう」って。でも、それを強要はしない。藝大は、学生が表現したいものに近づくための技術は指導するけれど、「こんな風にしたほうがいい」とは一切言わない。学生たちにはそれぞれ「自分」があるから、その個性を尊重する。

芸術が何かというと、ぼくは「ときめきのとき」というのが好きなんです。何かに気付いてはっとした時に「俺って結構気付けるんだ」と思える自分が面白いのね。

例えば青春時代、すれ違った人にドキッとせず振り返ることがあるでしょう。単にきれいじゃなく、不思議と惹きつけられる。どうしてだろうと考えると、おふくろの仕草に似てたんだとかね。太鼓でも、前に一度聞いたことがあるはずなのに、今日はなぜこんなにときめくのかと思う時がある。それは、そういうものを渴望している時、あるいは共鳴しているんですね。ときめきが、自分の中に潜在的に隠していたものの扉を開く。今まで気付かなかった自分を見つける。そのきっかけを作る人が、芸術家だとぼくは思っているのですよ。

### —新潟県の芸術文化の特徴は。

やっぱり北前船ですね。新潟には外から来たものを受け入れることのできる人たちと、受け入れられる豊かさがあった。そして一番は、ちゃんと見ていてくれる人がいた。これが大きい。



ぼくのおふくろは本当に普通の人でしたが、毎朝習字をすると、「いいね、昨日と違うね」と言ってくれた。それは上手くなったという意味じゃなかったかもしれないけれど、「この前と違うね」という一言で、新潟の人は、こだわりをしっかりと受け止めてくれる。自然にそれができるところに、新潟県民の面白さがあると思っています。

### —ご出身は佐渡。佐渡の世界遺産登録については。

佐渡は、できればそのままであってほしい。今の時代になくなったものも、佐渡は江戸時代から大事にとっておいてくれる。そこを誇りにしてもらえたらうれしいな。無理に新しいものを作るのではなく、不便さも含めて、その土地らしさを感じられるほうが訪れる人は喜びますよね。これから多くの人が佐渡や新潟の文化を求めて来ると思いますが、無理に頑張らないで今のまま、皆さんの中に潜在的にある誇りを素直に伝えていくことを大切にしたいです。

### —最後に、新潟県文化祭へのメッセージを。

文化ってね、文化人が作るものじゃないですよ。文化人が作ると、どこか上から目線になる(笑)。それより、お互いに関心を持てるものがあるじゃないかな。美しいものをその人が得意とするもので表現して、みんなで共有し、共感し、共鳴する。そして見る人や触れる人は、その中で自分が本当に共鳴できるものを見つけることが大事。

文化祭の良さは、多様な催しがあるところですが、ぼくはできれば興味のないものも、先入観を持たずにたくさん見てほしい。その中で、ドキッとするものを見つけて、「私ってこういうことが飢餓状態だったんだ」と気付くような、喉が渇いている時の一滴の水のようなものを発見する。まさに「自分探し」ですね。それを、この文化祭で感じてくれたら面白いかな。

文化ってね、文化人が作るものじゃないんですよ

## 新潟県文化祭とは



新潟県文化祭は「県民一人一人が主役となり創造・発信する新潟の文化の祭典」です。

文化芸術の鑑賞機会と発表機会を提供することにより、県内の文化活動の活性化を図るとともに、新潟県の「文化の宝もの」を見つめ直し、新たな地域文化を創造・発信することを目的に毎年開催しています。

新潟県文化祭2024はキックオフイベントを皮切りに、メインイベントや子ども文化芸術体験ステージ、にいがた芸術・文化育成プロジェクト、分野別共催事業、にいがた秋の文化財一斉公開、参加協賛事業と展開します。

## contents

宮田亮平さんインタビュー	p.1-2
キックオフイベント	p.3
メインイベント	p.4
にいがた芸術・文化育成プロジェクト	p.5-6
文化団体分野別共催事業	p.7-8
にいがた秋の文化財一斉公開	p.9-10
子どもと楽しむ美術館・博物館	p.11
子ども文化芸術体験ステージ	p.12
参加協賛事業	p.13-14

オープニングアクト

# 三條太鼓

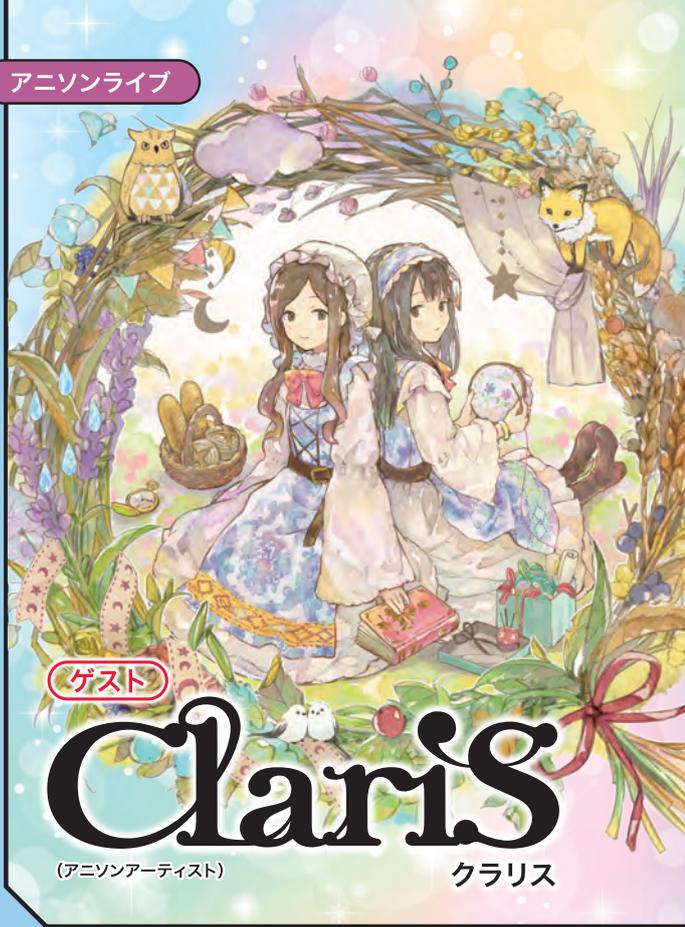
さん しょう そう しょう かい  
三小相承会



# 新潟県文化祭 2024

## キックオフイベント

アニソソライブ



ゲスト

# Claris

(アニソソアーティスト)

クラリス

## 芥川賞作家

### 藤沢 周

## トークショー



《聞き手》  
富高 由喜  
フリーアナウンサー

妙高市出身

### Lynn

(君の隣をたべたい・  
ウマ娘 プリティー  
ダービー など)



声優

トークショー

新潟市出身

### 稲垣 好

(僕の妻は感情がない・  
Do It Yourself!! など)

# 8月25日(日)

開場 12:30 公演 13:00 - 15:45(予定)

入場無料 / 全席指定

## 三條市体育文化会館

マルチホール 三條市荒町2丁目1-3



《MC》村井 杏  
ラジオパーソナリティ



新潟県  
美術家連盟  
写真作品展示

主催 | 新潟県 | 共催 | 三條市

後援

新潟日報社、毎日新聞新潟支局、読売新聞新潟支局、産経新聞新潟支局、朝日新聞新潟総局、日本経済新聞社新潟支局、スポーツニッポン新聞社新潟支局、共同通信社新潟支局、時事通信社新潟支局、NHK新潟放送局、BSN新潟放送、NST新潟総合テレビ、TeNYテレビ新潟、UX新潟テレビ21、FM新潟77.5、新潟県教育委員会

お問い合わせ先

新潟日報社 地域ビジネス部 〒950-8535 新潟市中央区万代3-1-1  
TEL. 025-385-7432 (土日祝除く10:00 ~ 17:00)  
E-Mail. stage-bunka@niigata-nippo.co.jp

「新潟の文化」動画で配信中!



新潟ステージ  
チャンネルで  
生配信



\*Claris LIVEを除く

今すぐチャンネル登録を!

詳細は  
コチラから  
《公式サイト》



新潟県文化祭2024

検索

<https://n-story.jp/bunkasai/>

ステージ  
イベント

26日(土)  
のみ開催



DJ YAGI × 新潟万代太鼓 華龍



新潟似顔絵師集団にごまる  
ライブペインティング × 長岡花火&錦鯉



EMK PRODUCTION  
にいがた総おどり × 車いすダンス



Oshale Japan  
大衆演劇 × 伝統芸能 ~坂口安吾の世界より~



Mitsuyoshi Design Studio  
ファッションショー × 新しい和装のカタチ



MAKI & FabioKEN  
ジャズ × 和楽器

Nipponia Niigata

クールジャパン EXPO  
in NIIGATA

# 新潟県文化祭 2024 メインイベント



動画クリエイター  
けえ(島育ち)・こうた(ガシマくん)



スペシャルゲスト  
錦鯉

新潟文化の箱庭

新潟を象徴する文化をギュッと詰め込みました。素敵な文化体験を気の向くままお楽しみください。



佐渡島の金山



火焰型土器



ヒスイ



燕の金属産業

展示  
ブース

26日(土)  
27日(日)  
両日開催

10月26日(土)・27日(日)

開場 10:00 ▶ 17:00 ステージイベント 10:30 ▶ 16:30 (予定)

朱鷺メッセ 新潟コンベンションセンター  
展示ホール 新潟市中央区万代島6-1

入場  
無料

入退場  
自由

MC



オダニハジメ



石濱里奈

※出演者は変更になる場合がございます。  
※出演者へのプレゼントや出入り待ちはお断りいたします。



「新潟の文化」動画で配信中!  
新潟ステージチャンネルで後日配信

今すぐチャンネル  
登録を!



詳細は  
こちらから  
《公式サイト》

新潟県文化祭2024  
検索  
<https://n-story.jp/bunkasai/>



県内の文化施設等からなる「にいがた芸術・文化育成プロジェクト」では、一人一人全ての県民が、舞台芸術に気軽に触れる又は気軽に舞台を創る体験ができる機会を積極的に提供するとともに、次世代の担い手育成を図るため、県内各地で様々な優れた公演等を実施します。

**参加団体** 糸魚川市民会館、魚沼市小出郷文化会館、小千谷市民会館、柏崎市文化会館アルフォーレ、上越文化会館、胎内市産業文化会館、(公財)長岡市芸術文化振興財団、新潟県民会館、新潟市北区文化会館、見附市文化ホールアルカディア、南魚沼市民会館、ラポルテ五泉、新潟県

## ～終了した公演～

- 6/9(日) 左手のピアニスト 館野泉 米寿記念演奏会  
見附市文化ホールアルカディア
- 6/16(日) 新潟地震復興60年コンサート『熱帯JAZZ楽団』  
新潟県民会館 大ホール
- 7/14(日) 森山開次『新版・NINJA』  
長岡市立劇場 大ホール
- 7/15(月祝) 鼓童交流公演2024 ラポルテ五泉
- 7/20(土) 鼓童交流公演2024 小千谷市民会館

## 人形劇団プーク 「エルマーとりゅう～カナリア島のぼうけん～」

児童文学の金字塔『エルマーとりゅう』を大型人形劇でお届けします。



7/28(日)

会場 新潟市北区文化会館  
開演 11:00

料金/全席指定 一般 2,000円 3歳～小学生 1,000円 親子ペア券 2,800円  
3歳以上有料 2歳以下入場不可  
お問い合わせ/新潟市北区文化会館 025-388-6900

## 劇団四季ミュージカル 『ジーザス・クライスト=スーパースター』[エルサレム・バージョン]

創立70周年に贈る、劇団四季ミュージカルの原点。時を経ても輝き続ける、魂の舞台をあなたに。



8/12(月休)

会場 上越文化会館 大ホール  
開演 17:30

料金/全席指定 S席 10,000円 A席 8,000円 B席 5,000円 C席 3,000円  
3歳以上有料 2歳以下入場不可  
お問い合わせ/上越文化会館 025-522-8800

## 北区うたの祭典2024

新潟市北区を中心に活動する大人の市民合唱サークルと、敬和学園高校合唱部による合同演奏会を開催。



9/1(日)

会場 新潟市北区文化会館  
開演 14:00

料金/全席自由 一般 1,000円 4歳～高校生 500円  
4歳以上有料 3歳以下入場不可  
お問い合わせ/新潟市北区文化会館 025-388-6900

## 国際音楽交歓コンサート2024 新潟公演

世界中で活躍する一流の国際的音楽家がお届けする至極の旋律をお楽しみください。



9/25(水)

会場 柏崎市文化会館アルフォーレ 大ホール  
開演 18:30

入場無料(要入場整理券) 未就学児入場不可  
お問い合わせ/柏崎市文化会館アルフォーレ 0257-21-0010

## はじめての落語

林家たい平が出演! 落語ってなに!?!の問いには、若手真打・林家はな平が寄席囃子の実演も交えてわかりやすく解説します。



林家たい平

9/29(日)

会場 胎内市産業文化会館  
開演 14:00

料金/全席指定 一般 2,000円 中学生以下 500円 当日各500円増  
5歳以上有料 4歳以下入場不可  
お問い合わせ/胎内市産業文化会館 0254-43-6400

## 池辺晋一郎 音楽の不思議 Coba×群馬交響楽団メンバー ～秋 古葉が舞う季節～

日本を代表するアコーディオニスト・cobaと特別編成の群馬交響楽団メンバーによる演奏をお届けします。

池辺 晋一郎/©東京オペラシティ文化財団  
撮影:武藤 直



10/14(月祝)

会場 柏崎市文化会館アルフォーレ 大ホール  
開演 14:30

料金/全席指定 一般 4,500円 高校生以下 1,500円 未就学児入場不可  
お問い合わせ/柏崎市文化会館アルフォーレ 0257-21-0010

# 育成プロジェクト

## 劇団四季ファミリーミュージカル『ふたりのロッチェ』

劇団四季がファミリーミュージカルとして上演し、高い人気を誇ってきた本作を、県内2会場で上演します。

**10/14 (月祝)**

会場 南魚沼市民会館 大ホール 開演 15:30  
お問い合わせ/南魚沼市民会館 025-773-5500

**10/26 (土)**

会場 柏崎市文化会館アルフォーレ 大ホール 開演 15:00  
お問い合わせ/柏崎市文化会館アルフォーレ 0257-21-0010

料金/全席指定 SS席 6,000円 S席 4,000円 S席高校生以下 2,500円  
3歳以上有料 2歳以下入場不可



## アルカディア ピアノコンサート ～わたしの街のピアニスト～

本公演は、アマチュアピアニストがソロコースと船橋洋介指揮、室内楽団との共演でアンサンブルの各コースで出演。

プレ公演 **10/14 (月祝)**  
開演 12:00

本公演 **11/23 (土祝)**  
開演 14:00

会場 見附市文化ホールアルカディア

料金/全席自由 各500円 小学生以下無料 4歳以下入場不可  
お問い合わせ/見附市文化ホールアルカディア 0258-63-5321



## 気軽にオペラ！豪華にオペラ！！ 傑作オペラの名曲をあなたに…



ナビゲーター/朝岡聡 テノール/笛田博昭 ソプラノ/高橋維 ソプラノ/鈴木愛美 バリトン/品田広希  
新潟県出身のスターたちと、国内最高峰の新国立劇場合唱団による豪華なるオペラの名曲の饗宴。

**11/10 (日)** 会場 長岡リリックホール コンサートホール  
開演 14:00

料金/全席指定 一般 4,000円 U-25 1,500円 未就学児入場不可  
お問い合わせ/(公財)長岡市芸術文化振興財団 0258-29-7715

## キーウ・クラシック・バレエ 『くるみ割り人形』全幕

首都キーウの誇るバレエ団が贈るクリスマス風物詩『くるみ割り人形』の全幕公演。

**11/17 (日)**

会場 魚沼市小出郷文化会館  
開演 14:00

料金/全席指定 一般 4,500円 高校生以下 1,500円  
4歳以上有料 3歳以下入場不可

お問い合わせ/魚沼市小出郷文化会館 025-792-8811



## 小川未明フェスティバル2024「青いランプ」

未明作品を多くの方に親しんでもらうため、様々なプログラムを通してその世界に触れる。



**12/1 (日)**

会場 上越文化会館 大ホール  
開演 14:00

料金/全席指定 一般 1,000円 高校生以下 500円 未就学児入場不可  
お問い合わせ/上越文化会館 025-522-8800

## ウィーン＝ベルリン・ブラス・クインテット



ウィーンVSベルリン世界最高峰のオーケストラのトップ演奏者によるスペシャルコンサート！！

**12/8 (日)** 会場 糸魚川市民会館 大ホール 開演 14:00

料金/全席指定 一般 3,500円 高校生以下 1,000円 当日各500円増  
未就学児入場不可  
お問い合わせ/糸魚川市民会館 025-552-5900

## 神奈川フィルハーモニー管弦楽団 ニューイヤーコンサート2025



指揮/小林雄太 チェロ/橋坂源 ハープ/山宮るり子 鼓/ロビンソン/石田泰尚  
©Takashi Okamoto ©Noritumi Kitada Universal Music

長岡市出身の指揮者・小林雄太が率いる神奈川フィルと、新潟市出身のソリストによる豪華共演。

**1/5 (日)** 会場 新潟県民会館 大ホール 開演 14:00

料金/全席指定 S席 5,000円 A席 3,000円 S席U-25 2,500円  
A席U-25 1,500円 未就学児入場不可  
お問い合わせ/新潟県民会館 025-228-4481

## 出張！たたこう館

鼓童が佐渡で運営するたたこう館スタッフによる、楽しい指導で人気の太鼓体験出張開催します！

新潟県民会館 **3/8 (土)**

会場 新潟県民会館 大ホール  
開演 ①10:00 ②13:00 ③15:00

弥彦村 **3/9 (日)**

会場 弥彦村防災機能付き多目的施設(ヤホール)  
開演 ①10:00 ②13:00 ③15:00

料金/親子ペア 2,000円 一般 1,500円  
お問い合わせ/新潟県民会館 025-228-4481



# 文化団体 分野別 共催事業

インタビュー

新潟能楽連盟会長 入澤 一由

文化団体分野別共催事業のひとつである「新潟県能楽大会」を開催する新潟県能楽連盟会長の入澤 一由さんに、能楽の歴史や魅力や見どころをお聞きました。

## —新潟県能楽連盟とは

入澤：新潟県能楽連盟は1973年11月に設立されました。会員数は50周年の2023年で28団体・約500名。観世（かんぜ）・宝生（ほうしょう）・金春（こんばる）の3流愛好者と、佐渡能楽連盟・大須戸（おおすど）能保存会・佐渡驚流（さざりゅう）狂言研究会・能面制作団体の面恰会（めんいかい）で構成されています。

能楽を普及振興させ、新潟県の文化の向上に寄与するため、県と共催で能楽大会を開催するほか、各流部会の発表会を開催するなどして、会員の技能向上を図っています。

## —能楽の歴史について教えてください

入澤：能楽は能と狂言を総称したものです。能は室町時代（1392～1573）初期に観阿弥・世阿弥父子によって大成されました。その源流は平安時代（794～1185）中期から流行した「田楽（田植えなどの農耕行事に伴って舞う芸）」などにあり、ストーリー性のある劇形式を組み入れて「猿楽・申楽（さるがく・さるごう）（能の旧称）」に発展。狂言は能と能の間に演じられる喜劇で、能の緊張を和らげる効果も持っています。

世阿弥は父の観阿弥から指導を受け、現在に伝わる能60曲以上を創作し、「風姿花伝（ふうしかでん）」や「花鏡（かきょう）」など20余編を著述。配流先の佐渡では小話集の「金鳥書（きんとうしょ）」を残しています。佐渡市泉の正法寺（しょうぼうじ）には世阿弥の「雨乞い面」や「世阿弥腰掛石」などもあります。2021年に新潟市出身の芥川賞作家・藤沢周氏が「世阿弥・最後の花」で、不詳とされている佐渡の世阿弥を活写しています。

徳川幕府の初代佐渡奉行に任じられた大久保長安は、金春流傍系の大蔵流の家に生まれ、能に造詣が深く、囃子方を含む能楽師を伴って佐渡

へ渡りました。その影響で島民の間に能楽が広まり、全国でも珍しい「民衆能」が形成されました。現在でも島内各地に30以上の能舞台があり、毎年、世阿弥供養能楽祭や、薪能などが盛んに催される「能の島」となっています。

1909年に新潟県出身の歴史地理学者・吉田東伍（よしだとうご）が「世阿弥十六部集」を刊行し、世に知られていなかった世阿弥の真価を発掘。また、山姥・柏崎・壇風（だんふう）・松山鏡・禅師曾我（ぜんじそが）など、新潟にはご当地能がたくさんあります。能楽と深い縁のある県と言えるでしょう。

能楽は2001年に第1回ユネスコ「人類の口承及び無形遺産の傑作」に宣言され、08年に「無形文化遺産」に統合されました。日本の誇る文化遺産の一つです。

## —能楽の魅力や見どころは？

入澤：能の舞台は観客と分離する幕もなく、正面に神が降臨する松の絵があるだけです。これは観客席に生えている松を鏡で見ている仕組みであり、能役者は神に向かって演じているのです。神の前ですから、どんな卑しい役でも清々しい衣装を着け、喧嘩の相手に対しても下品な言葉は使いません。日常の喧騒から逃がれて能楽堂に足を踏み入れた時から、厳かな雰囲気にも包まれる仕掛けであり、異次元・異世界体験の始まりとなっているのです。

能は、神・男・女・狂・鬼で略称されるジャンルの広さも魅力です。世阿弥が工夫した「複式夢幻能（ふくしきむげんのう）」は、旅僧の夢の中に、死者が舞台上で登場して生前の無念を語り舞います。物語の進行とともに夢が覚めて一曲が終わる構想は、シェイクスピアより200年も早く世阿弥が生み出した手法です。これで、人間に限らず桜の精や、松の精なども舞台へ呼び出すこともできるのです。

能にして能にあらずとされる「翁」では、天下泰平（世界平和）・五穀豊稔（万民繁栄）・假齡延年（かいいいねん）（不老長寿）を祈っており、他の曲も夫婦・親子・主従などの愛情・思いやりに満ちており、人類普遍の感情を展開しています。表情のない形容に使われる能面から、涙が流れる演技に出会うと、本当に感激します。

能は、シテ方（主人公側）・ワキ方（相手方）・囃子方（大鼓方・小鼓方・笛方・太鼓方）がそれぞれの流儀で個別に稽古します。一曲の完成のために事前に一回だけ申し合わせが行われ、同じメンバーで同じ曲の演能は二度とありません。演者にも観客にも一期一会の特別な時間であり、地謡の腹に響く謡いや、囃子方の気合いの入った掛け声に身を委ねる感覚が能楽堂での鑑賞の醍醐味です。



## —新たな挑戦を計画しているそうですね

入澤：能楽の魅力を広め、「やってみたい」「鑑賞したい」という人を増やす第一弾として、デジタル部を創設しました。インスタグラムやホームページを開設し、能楽行事の写真や動画、県内の能楽行事予定を掲載するなどの配信を始めました。

今後の取り組みとして、市内の子ども食堂で能楽の楽器（太鼓・大鼓・小鼓・笛）に触れる体験会や、能舞台を体験する「舞の会」を、7月から順次実施いたします。

## —最後にメッセージを

入澤：能楽に少しでも興味を持ってくださった方は、決して敷居の高いところではありませんから気軽に能楽堂に立ち寄ってみてはいかがでしょうか。



新潟能楽連盟会長 入澤 一由

## 新潟県文化祭茶会2024



**【終了】**  
5月23日(木)～26日(日)

**時間**  
9:30～15:30  
**会場**  
新潟市民芸術文化会館  
能楽堂・ロビー  
**入場料**  
一日券 3,500円(三席)  
**主催**  
新潟県茶道連盟  
**TEL**  
025-276-0848

## 第55回新潟県合唱フェスティバル (第65回全日本合唱コンクール新潟県大会)



8月18日(日)  
**時間**  
10:00～17:00  
**会場**  
新潟県民会館 大ホール  
**入場料**  
500円  
**主催**  
新潟県合唱連盟／朝日新聞社  
**TEL**  
-

## 新潟県伝統芸能文化賞コンクール・ 伝統芸能「文化の祭典」



6月30日(日)・  
10月13日(日)  
**時間**  
13:00～16:30/12:30～16:50  
**会場**  
三条市体育文化会館 マルチホール  
**入場料**  
1,500円(全席自由)  
**主催**  
伝承匠の会  
**TEL**  
090-5580-1952

## 第52回新潟県芸術美術展(芸展)



**前期展** 11月2日(土)～7日(木)  
**中期展** 11月9日(土)～14日(木)  
**後期展** 11月16日(土)～21日(木)  
**時間**  
9:30～17:00  
**会場**  
新潟県民会館 ギャラリーA・B  
**入場料**  
500円  
**主催**  
新潟県美術家連盟／新潟日报社  
**TEL**  
025-364-0254

## 新潟県洋舞踊協会合同公演 ダンスフェスティバル



11月3日(日・祝)  
**時間**  
14:00～16:40  
**会場**  
新潟県民会館 大ホール  
**入場料**  
指定席2,000円/自由席1,500円  
**主催**  
新潟県洋舞踊協会  
**TEL**  
025-267-3323

## 第45回邦楽演奏会



11月17日(日)  
**時間**  
9:00～17:00  
**会場**  
リージョンプラザ上越  
コンサートホール  
**入場料**  
1,000円(高校生以下無料)  
**主催**  
新潟県邦楽連盟  
**TEL**  
090-1938-0721

## 新潟県能楽大会



11月23日(土・祝)  
**時間**  
10:00～16:00  
**会場**  
新潟市民芸術文化会館 能楽堂  
**入場料**  
無料  
**主催**  
新潟県能楽連盟  
**TEL**  
0256-88-5051

## 新潟県華道連盟 諸流いけばな 下越・佐渡地区展(新発田会場)



11月23日(土・祝)～24日(日)  
**時間**  
23日 10:00～18:00  
24日 10:00～16:00  
**会場**  
ヨリネスしばた  
**入場料**  
無料  
**主催**  
新潟県華道連盟  
**TEL**  
090-8004-0028

## 新潟交響楽団 第113回定期演奏会



11月24日(日)  
**時間**  
14:00～16:00  
**会場**  
新潟市民芸術文化会館  
コンサートホール  
**入場料**  
指定席1,500円/自由席1,000円  
(当日は各200円増)  
**主催**  
新潟交響楽団  
**TEL**  
080-8704-2501

## 第58回新潟県民謡民舞年次大会



11月24日(日)  
**時間**  
10:20～16:30  
**会場**  
見附市文化ホールアルカディア  
**入場料**  
1,000円  
**主催**  
一般社団法人新潟県民謡協会  
**TEL**  
0254-24-0522



馬高遺跡出土品(長岡市)

# にいがた秋の文化

〈10月1日(火)〉

## まいぶんちゃんと ちあきさんの 特別座談会

-SPECIAL TALK-



まいぶんちゃん

新潟県埋蔵文化財センターのキャラクター。年齢は約5,000歳。頭の形は、縄文時代中期に現在の新潟県を中心に分布した火焰型土器をモチーフにしている。



ちあきさん

文化財に興味をもちはじめた新採用職員。ここ最近で1番驚いたことは、まいぶんちゃんの年齢。食べることが大好き。

おつかれさま! 今度、「にいがた秋の文化財一斉公開2024」という企画があるって聞いたんだけど、まいぶんちゃん知ってる?



2023年から始まった企画で、県内にある文化財が一斉に公開されるよ。普段はなかなか公開されない文化財も見ることができるんだ。



そうなんだ。でもそもそも文化財ってなんだろう?



文化財は、日本の長い歴史の中で生まれ、私たちに地域の成り立ちや歴史、文化を伝えてくれる大事な財産なんだよ。私たちの身近にある神社などの建物や工芸技術、伝統的な祭り、貴重な動植物など、実はかなり幅広いんだ。日本の文化財は文化財保護法という法律で守られていて、右のとおり6つに分類しているよ。



有形文化財とか聞いたことがあったけど、こんな風に分類されるんだね。新潟県にはどのくらいの文化財があるのかな?



国や県、市町村が指定した文化財を含めると、約3,700件になるんだよ!



# 財一斉公開2024

～31日(木)～

旧目黒家住宅(魚沼市)

約3,700件!そんなにたくさんあると、保存していくのが大変だね。



そうだね。だからみんなの近くにもたくさん文化財があることを、もっと知ってもらって、いろんな人の手で活かしながら、守り伝えていく必要があると考えているよ。



ちなみに、「にいがた秋の文化財一斉公開2024」は、昨年と比べて変わったところはあるの?



昨年は、県内各地の87か所で、国・県指定文化財が約100件も公開されたよ。今年は、国・県指定に加えて、市町村指定の文化財も対象だから、みんなの近くにある文化財がきっと見つかるはずだよ!現在休館中の新潟県議会旧議事堂のように、期間中に特別に公開される文化財もあるから注目してみてね。



新潟県議会旧議事堂(新潟市)



まとめて公開されるなら、1日文化財巡りをしてみようかな。



そうだね。文化財に併設された飲食店もあるから、文化財巡りをしながらお茶をするのもいいかもしれないね。



いいね!文化の秋に食欲の秋!  
まいぶんちゃん、今年の秋は、一緒に文化財巡りをしにいこう!



## さあ、「にいがた秋の文化財一斉公開2024」へ!

9月中旬に、参加施設が一覧となったガイドブックを、博物館や美術館、参加施設等に設置します。  
ガイドブックを見ながら、紅葉の美しい秋の新潟で、ゆっくり文化財を巡ってみませんか?

「にいがた秋の文化財一斉公開2024」の  
ホームページも9月中旬に公開予定!

にいがた秋の文化財一斉公開2024



[https://n-story.jp/bunkasai/event\\_category/cate\\_cultural/](https://n-story.jp/bunkasai/event_category/cate_cultural/)



文化財見学のマナー

- 文化財を大切に守り、後世に継承していくため、見学の際は下記のマナーを守っていただけるようご協力をお願いします。
- ・文化財を汚したり、傷つけたりしないでください。 ・「立入禁止」「撮影禁止」など、各会場の指示に従ってください。
- ・周りの人の迷惑にならないよう、静かに見学してください。 ・各会場内や周辺では、決められた場所で喫煙し、火気の取扱いなどはしないでください。
- ・ごみは必ず持ち帰るようにしてください。



# 子どもと楽しむ 美術館・博物館



アートや歴史に  
ふれてみよう

新潟県立近代美術館・新潟県立歴史博物館では、子どもたちが美術や歴史などの文化に触れ、体験できるワークショップ等のイベントを行っています。また、月1回程度の「親子ふれあいデー」では、中学生以下の子ども連れの方の観覧料が無料※となりますので、ぜひお子様といっしょにお出かけください！

※中学生以下の観覧料は無料です

## 新潟県立近代美術館



近代美術館HP

親子で  
アート！

親子ふれあいデー開催日は  
子ども連れの方のコレクション展が無料です。  
(子ども1名につき大人2名まで。企画展は対象外)

☎0258-28-4111

わくわく  
歴史体験

## 新潟県立歴史博物館



歴史博物館HP

親子ふれあいデーに楽しい体験を行います！  
開催日は子ども連れの方の観覧料が無料です。

☎0258-47-6130

開催中～ 8月18日(日)まで 親子ふれあいデーは 8月18日(日)のみ	「クイズに挑戦!びじゅつかんをめぐる旅」 かんたんなクイズを解きながら 展示室をまわります。	
9月14日(土)	「よくみて! おしゃべり!たのしく鑑賞」 作品をよく見て、みつけたことを みんなでおしゃべりします	
11月10日(日)	ワークショップ 「いつアート? It's Art!」 見つけたものを、スマホのカメラ を使ってアートに仕立てましょう。	
12月14日(土)	「よくみて! おしゃべり!たのしく鑑賞」 作品をよく見て、みつけたことを みんなでおしゃべりします	
3月9日(日)	ワークショップ 「ちいさなまきものをつくらう」 細長い絵をくるくる巻いて持ち 歩けるかわいい巻物を作ります。	

親子ふれあいデーには  
話しながら鑑賞OKの  
「おしゃべりタイム」を  
実施します



8月25日(日)	さき織でコースターを作ろう	
9月8日(日)	謙信・兼続に変身	
10月6日(日)	ヒスイ色の飾り -縄文時代の大珠-を作ろう	
10月27日(日)	まが玉&くだ玉でネックレス作り	
11月23日(土) 11月24日(日)	切り紙で正月飾り	
12月8日(日)	平安貴族に変身	
1月19日(日)	織物模様ストラップ作り	
2月9日(日)	雪道具体験	
3月9日(日)	アングン編みでコースター作り	

その他の親子ふれあいデー開催日: 10月13日(日)、1月12日(日)、2月9日(日)

みんなでつくる  
新潟の地域文化

ポータルサイト「新潟文化物語」

# 新潟子ども文化物語



トキ



花火



まんが・アニメ



うえすぎけんしん  
上杉謙信



ラーメン



かえんがたどき  
火焔型土器

新潟ではそれぞれの地域で特色のある文化が育まれてきました。新潟にはどんな文化があり、どのように関わっているのでしょうか。将来の新潟を担うみなさんと、新潟の文化について一緒に学んでいきましょう！



新潟文化物語



# 新潟県文化祭 2024

## こども文化芸術体験ステージ



管弦楽

### 新潟 A・フィルハーモニック

11月9日(土) 聖籠町文化会館  
北蒲原郡聖籠町大字諏訪山1280番地

第1部

開場/10:15  
開演/11:00~12:00(予定)  
未就学児入場可  
《推奨年齢》5歳以上

第2部

開場/13:15  
開演/14:00~15:00(予定)  
未就学児の入場はご遠慮ください  
《推奨年齢》小学生以上

見て、聴いて、弾んで、  
音楽をみんなで楽しもう!

#### 出演者プロフィール

2022年、新潟にゆかりのある演奏家が集結し編成されたオーケストラ。新潟の未来への新しいメッセージと評され、多くの支援と期待が広がっています。活動開始から小・中学校の音楽鑑賞事業や児童・生徒のためのレクチャーコンサートなど、教育現場と子供たちに寄り添った演奏活動も積極的に行っています。2024年からは新しく管打楽器のメンバーが加わり、シンフォニックオーケストラとして活動を開始し、新潟をホームグラウンドとしながら活動の幅を膨らませ、地域の人々に愛され、親しまれる音楽活動を目指しています。今回の新潟県文化祭のステージでは新潟出身の抜粋メンバーたちがゲーム音楽やジブリ映画音楽も入れて、みんなで楽しめるプログラムになっています。どうぞ、ご期待ください。

#### プログラム(予定)

- ドラゴンクエスト 序曲
  - ホルスト:ジュピター
  - クラーク:組曲より
  - モーツァルト:トルコ行進曲
  - 美しき日本の歌
  - ジブリ映画メドレー
  - (崖の上のポニョ、トトロ、  
天空の城ラピュタ、etc) 他
- ※都合により変更する場合がございます。



photo: Isamu Murai

舞踊

### Noism 2 [ノイズムーツ]

11月23日(土・祝) 越後妻有文化ホール「段十ろう」  
十日町市本町一丁目上508番地2

第1部

開場/10:15  
開演/11:00~12:00(予定)  
未就学児入場可  
《推奨年齢》小学生以上

第2部

開場/13:15  
開演/14:00~15:00(予定)  
未就学児の入場はご遠慮ください  
《推奨年齢》中学生以上

舞踊は世界共通言語。見て、聴いて、  
全身で感じて、「舞踊」の面白さと  
奥深さを、一緒に体験しよう。

#### 出演者プロフィール

りゅうとびあ新潟市民芸術文化会館を拠点に活動する専属舞踊団Noism Company Niigataの研修生カンパニー。プロフェッショナルカンパニーであるNoism1の付属集団として2009年に設立。プロをめざす若手の舞踊家が所属し、りゅうとびあでの単独公演のほか、Noism1との合同公演として劇的舞踊『ホフマン物語』『カルメン』『ラ・バヤデール-幻の国』『中国の不思議な役人』『春の祭典』『Amomentof』等に出演。新潟市内で開催されるイベント等へのゲスト出演や小学校へのアウトリーチなど、地域に根差した活動を展開しています。

#### テーマと内容(予定)

- メイン演出:「火の鳥」  
ストラヴィンスキーの名曲<火の鳥>にNoism芸術総監督の金森様が振付。子どもたちにポジティブなメッセージを届けたいという思いが込められています。シンパシーをテーマにした「火の鳥」は大人にも子どもにも見てもらいたい作品です。
- 演出:「碎波(さいは)」  
佐渡の太鼓芸能集団「鼓童」の音楽を使って、日本海の波の動きや、港町新潟の情景を躍動感のある踊りで表現した作品です。

文化芸術に触れる機会を

未来を担う若い世代に

各会場ともに  
入場無料/自由席

観覧募集は  
9月20日(金)から開始予定。

詳細はコチラから

新潟県文化祭2024 検索

<https://n-story.jp/bunkasai/>



(公式サイト)

新潟県文化祭事業のひとつとして、小学校・中学校等に芸術家を派遣し、実技指導、講話等を実施することにより、未来を担う若い世代に文化芸術に触れる機会を提供し、興味関心を持ってもらうことで優れた文化芸術の創造につながることを目的にアウトリーチ(出前授業)を実施しています。

2022年度のアウトリーチでは、管弦楽の新潟セントラルフィルハーモニー管弦楽団、ダンスのChibi Unity、2023年度は弦楽アンサンブルの新潟シンフォニエッタTOKI、和太鼓の太鼓芸能集団 鼓童が講師となり、県内の学校で実施しました。



「新潟の文化」動画で配信中!

新潟ステージ  
チャンネルで配信中!  
本年度分も後日配信予定。

今すぐ  
チャンネル  
登録を!



※2023年度のアウトリーチおよびステージ公演は配信終了しました。



佐渡

令和6年9月7日(土)、10月5日(土) 19:30~21:00

伝統芸能

### 天領佐渡両津新能

加茂湖畔の能舞台にて、夕暮れに薪の灯りの中行う能公演。演者は佐渡宝生流宗家本間家一門。10月公演は重要無形文化財保持者 金井雄資氏をシテに迎える。秋の夜長に織りなす幽玄の世界を体感ください。



- 入場料/9月2,000円、10月3,000円 ●事前申込/不要
- 会場/ 椎崎諏訪神社能舞台
- お問い合わせ/(一社) 佐渡観光交流機構 佐渡観光情報案内所
- TEL/0259-23-3300 ●HP/https://www.visitsado.com/event/

下越

令和6年8月20日(火)~11月7日(木)  
10:00~17:00 ※休館日:日曜日・祝日

美術

### 収藏品による土田麦僊展

新潟県が生んだ近代日本画の巨匠である土田麦僊の作品を一堂に展示いたします。美しい四季を感じる花鳥画をはじめ、舞子や大原女を描いた作品を40点程度展覧いたします。



- 入場料/一般500円 中学生以下無料 ●事前申込/不要
- 会場/ 知足美術館 ●お問い合わせ/公益財団法人知足美術館
- TEL/025-281-2001 ●HP/https://chisoku.jp/

下越

令和6年8月24日(土)~10月14日(月)  
10:30~18:00 ※入館は17:30まで

美術

### 世界遺産 黄金の宝島 佐渡 上山益男展

【併催】カンボジア アンコールワット遺跡群

岩手出身の私が佐渡に深く関わるようになったのは半世紀程前に東京で開催した7人の写真家展「佐渡」でした。自然や歴史など多くの魅力がありますが日常が一番です。人間の温かみです。人間が最高の被写体です。「写真は記録」です。後世に残すためにも佐渡を世界遺産にする新潟の会副会長として微力ながら応援したい。



- 入場料/大人300円、学生200円、高校生以下無料
- 事前申込/不要 ●会場・お問い合わせ/NSG美術館
- TEL/025-378-3773 ●HP/https://www.nsg-artmuseum.jp

下越

令和6年9月13日(金)19:30~、9月14日(土)14:00~、19:00~  
9月15日(日)14:00~、9月16日(月・祝)16:00~ ※各110分

演劇

### 第7回公演『逢いにくの、雨だけど』

大阪出身の劇作家 横山拓也(演劇ユニット「iaku」主宰)による戯曲『逢いにくの、雨だけど』をAccendere第7回公演として上演します。横山氏は関西弁での口語会話劇に定評のある劇作家で、関西を拠点に「大人の観賞に耐えるエンタテインメント劇」を標榜し、数々の作品を発表しています。今回上演するのは「許す/許される」をテーマとした作品です。Accendereメンバーに加え、新潟演劇界で活躍中の豪華客演陣3名を迎えて上演します。どうぞご期待ください。



- 入場料/一般2,500円、18歳以下1,000円 ※全席自由席 ※当日券は500円増し
- 事前申込/要 ●会場/新潟市民芸術文化会館りゅーとびあ スタジオB
- お問い合わせ/Accendere ●TEL/090-5438-7853 ●HP/http://accendere.web.fc2.com/

下越

令和6年9月22日(日) 9:30~12:00

歴史文化

### 潟の生きもの観察会

潟と周辺水路で水生生物の採集と観察を行い、生物や潟の環境や生態系などについて解説する。また、潟の歴史や人との関わり、文化などについても解説し、人と自然が共存する里潟の価値と魅力を伝える内容とする。



- 入場料/無料 ●事前申込/要 ●会場/上堰潟公園
- お問い合わせ/新潟市水族館マリニピア日本海
- TEL/025-222-7500 ●HP/https://www.marinepia.or.jp/

下越

令和6年10月5日(土) 9:00~12:15

歴史文化

### 舟にのって水草刈りと泥上げ体験

潟環境の整備と水田に栄養分を添加することを目的とした体験事業。新潟市水族館内にある「にいがたフィールド」の砂丘湖で、舟からの草刈り体験とため池で上げた泥を田んぼに入れる体験を行う。併せて、新潟市歴史博物館の学芸員が水田と潟環境の歴史的な関係の講義を行う。



- 入場料/無料 ●事前申込/要 ●会場・お問い合わせ/新潟市水族館マリニピア日本海
- TEL/025-222-7500 ●HP/https://www.marinepia.or.jp/

# 参加協

下越

令和6年10月12日(土)~11月4日(月) 9:30~17:00

その他

### 「新潟仏壇工芸」展

新潟市の伝統工芸品である「新潟仏壇」と、その技術について展示紹介します。

- 入場料/高校生以上200円、小中学生100円(土日祝日は小中学生無料)
- 事前申込/不要 ●会場・お問い合わせ/新潟市文化財 旧小澤家住宅
- TEL/025-222-0300 ●HP/https://www.nchm.jp/ozawake/

下越

令和6年11月1日(金)~11月4日(月)  
9:00~17:00 ※初日は10:00から、最終日は15:00まで

美術

### 第51回 五泉市美術展覧会・いけばな展・文化展

市民に美術作品の発表と鑑賞の機会の提供として行っています。市展はラポルテ五泉を会場に洋画、書道をはじめ7部門の作品を募集し、展示します。いけばな展・文化展はさくらんどう会館を会場に市内団体の出品作品を展示します。また、さくらんどう会館では市内小・中学生の作品を展示するジュニア作品展も同時開催します。



- 入場料/無料 ●事前申込/不要 ●会場/ラポルテ五泉、さくらんどう会館
- お問い合わせ/五泉市教育委員会 生涯学習課 ●TEL/0250-42-5195

下越

令和6年11月2日(土)~12月22日(日)  
10:30~18:00 ※入館は17:30まで

美術

### 安立貴美枝 日々を縫う、版を重ねる

糸のオブジェと版画

手編み毛糸のPuppyさんの為に制作させて頂いたオブジェと個人的に制作している版画などを展示します。日々の記憶の層の中から脳が自身に見せてくれる形を少しシンプルに抽出して再構成しています。アプローチは少し違いますが、私にとっては糸と糸、糸と色面、版を重ねることは一つの視点ではなく他者の視点を重ねる行為で世界をより確かに認識する方法だと信じています。



- 入場料/大人300円、学生200円、高校生以下無料 ●事前申込/不要
- 会場・お問い合わせ/NSG美術館
- TEL/025-378-3773 ●HP/https://www.nsg-artmuseum.jp

下越

令和6年11月23日(土) 9:30~17:00

その他

### 旧小澤家住宅 秋の文化祭

一日限定Barの開店、パンや焼き菓子の販売、物づくりのワークショップや民謡ライブなどで、新潟町家の秋を満喫します。



- 入場料/高校生以上200円 ●事前申込/不要
- 会場・お問い合わせ/新潟市文化財 旧小澤家住宅
- TEL/025-222-0300
- HP/https://www.nchm.jp/ozawake/

下越

令和7年1月25日(土)~3月16日(日)  
10:30~18:00 ※入館は17:30まで

美術

### 肅梁寶(しゅくさんぼう)の鳥展

肅梁寶は新潟市西堀出身の異色日本画家です。花鳥風月、人物画、仏画、静物を主に描き、その作風は大胆でおおらかで観る者を笑顔にします。また仏教や中国古典に造詣が深く、確かな知識の裏付けがあり、特徴的な書体で書かれた賛も絵と一体化して大変魅力的です。今回はNSG美術館で所蔵している作品の内、鳥にスポットを当てた展覧会としました。鳥だけではなく、鳥と花、鳥と童子などユニークで可愛い鳥たちを取り揃えます。



- 入場料/大人300円、学生200円、高校生以下無料
- 事前申込/不要 ●会場・お問い合わせ/NSG美術館
- TEL/025-378-3773
- HP/https://www.nsg-artmuseum.jp

# 賛事業

中越

令和6年7月6日(土)～9月8日(日)  
9:30～17:00 ※月曜休館 (祝日の場合は翌日休館)

美術

## 写真展 星野道夫 悠久の時を旅する

極北の大地アラスカに生き、心打つ大自然や動物の写真と文章で多くのファンを魅了する写真家 星野道夫。約100点の写真に貴重な資料を加え、星野の生涯の足跡を紹介する。



- 入場料/一般700円(550円)、高大生300円(250円) 小中生100円(50円) ※ ( )内は20名以上の団体料金
- 事前申込/不要 ●会場・お問い合わせ/長岡市栃尾美術館
- TEL/0258-53-6300
- HP/https://www.lib.city.nagaoka.niigata.jp/?page\_id=135

中越

令和6年8月2日(金)～9月29日(日) ※火曜日休館  
9:30～17:00 ※入館は16:30まで

美術

## 没後10年 中山正 木版画展

南魚沼郡塩沢町(現南魚沼市)出身で国際的な木版画家 中山正(1927-2014)没後10年の展覧会。馬、少女、蝶、花という限られたモチーフで創り出した精緻で華麗な唯一無二の木版画世界です。



- 入場料/一般500円、小中学生200円 ※団体(20名以上)各50円引き
- ※障がい者手帳(マイリDID含む)提示で各100円引き ※割引併用不可
- 事前申込/不要 ●会場・お問い合わせ/星と森の詩美術館
- TEL/025-752-7202 ●HP/http://www.hoshi-uta-m.jp

中越

令和6年8月31日(土)～9月29日(日)  
10:00～18:00

美術

## 早津剛展 茅葺きの家 原風景を巡る旅

南魚沼市在住洋画家による個展を開催。2016年に見附市所蔵作品の展覧会を開催した。本展では見附市内で描いた作品とともに、新潟県内を中心に作家がライフワークとして取材してきた茅葺きの家を描いた作品を中心に展示する。現地での制作にこだわりその場の空気感も捉えたダイナミックな筆跡が魅力であり、今では描いた建物が消えた場所も多い。会期中一部作品販売を行う。また画集やポストカードなどを販売予定。



- 入場料/一般300円、高校生以下無料
- ※障がい者手帳・療育手帳をお持ちの方、および一部の介助者は無料
- 事前申込/不要 ●会場/みつけ市民ギャラリー(ギャラリーみつけ)2階フロア
- お問い合わせ/みつけ市民ギャラリー
- TEL/0258-84-7755 ●HP/https://www.gallery-mitsuke.com/

中越

令和6年10月4日(金)～11月30日(土) ※火曜日休館  
9:30～17:00 ※入館は16:30まで

美術

## 飛鳥部勝則と、そのコレクション展

ミステリ小説家飛鳥部勝則は、人物をモチーフとする美術作品をコレクションしています。コレクションの動機となっているのは「自分に絵を描かせる絵の収集」といいます。そこから受けた刺激によって描いた作品を自作の小説に取り込み、自身の創作世界を広げています。今展では飛鳥部のコレクションとともに、小説に使用した自作の絵画作品もあわせて展覧予定。飛鳥部に影響を与えた作品と、それによって描かれた作品とで、ディープな世界が築かれることでしょう。

- 入場料/一般500円、小中学生200円 ※団体(20名以上)各50円引き
- ※障がい者手帳(マイリDID含む)提示で各100円引き ※割引併用不可
- 事前申込/不要 ●会場・お問い合わせ/星と森の詩美術館
- TEL/025-752-7202 ●HP/http://www.hoshi-uta-m.jp

中越

令和6年10月6日(日) 8:30～17:00

文芸

## 第7回諸橋轍次記念漢字文化理解力検定

○8時30分:常設展示案内・ワークショップ ○10時30分:開会式 ○11時:検定試験  
○13時30分:記念講演会 ○16時:結果発表・表彰式

- 入場料/無料(検定受験料3,000円(一般)・学生無料 7月31日申込受付期限)
- 事前申込/不要(検定受験は必要) ●会場・お問い合わせ/諸橋轍次記念館
- TEL/0256-47-2208 ●HP/http://www.kangaku-morohashi.com/

中越

令和6年10月6日(日) 13:00～15:30

伝統芸能

## 第52回三条かぐら鑑賞会

新潟県指定無形民俗文化財『三条神楽』は、200年以上も前の江戸時代から受け継がれてきた三条が誇る伝統芸能です。

第52回三条かぐら鑑賞会は、三条神楽を伝承している6社の日頃の研修の成果を広く県民に公開し、伝統文化への関心を高め、伝承者の技能研鑽に役立てることを目的として開催します。三条神楽の演目を神楽舞の解説を付けて上演します。



- 入場料/無料 ●事前申込/不要 ●会場/三条市中央公民館 大ホール
- お問い合わせ/三条市民部生涯学習課文化係 ●TEL/0256-46-5205
- HP/https://www.city.sanjo.niigata.jp/soshiki/shimimbu/shogaiagakushuka/bunkazai/bunkazai/797.html

中越

令和6年11月2日(土)～11月6日(水) 9:00～17:00

美術

## 第56回加茂市展

加茂市美術館です。日本画、洋画、彫刻、工芸、書道、写真、ジュニア部門があり、子供から大人までの作品をワンフロアで観覧できるほか、第46回諸流いけばな展も併設しています。



- 入場料/無料 ●事前申込/不要 ●会場/加茂市市民体育館
- お問い合わせ/加茂市社会教育課 ●TEL/0256-52-0080

中越

令和6年11月9日(土)～11月10日(日)  
9日14:00～15:30/10日10:00～13:00

文芸

## 第16回諸橋轍次博士記念漢詩大会

11月9日(土) ・記念講演会 垂細亜大学名誉教授 矢嶋美都子先生  
・漢詩愛好者の集い  
11月10日(日) ・表彰式 最優秀作品等表彰  
・流觴曲水宴(来賓、受賞者による漢詩吟詠) 庭園

- 入場料/無料(応募料一首1,000円(一般)・学生無料 7月31日応募受付期限)
- 事前申込/不要 ●会場・お問い合わせ/諸橋轍次記念館
- TEL/0256-47-2208 ●HP/http://www.kangaku-morohashi.com/

中越

令和6年11月23日(土) 14:00～  
(公演時間2時間20分、途中休憩あり)

音楽

## 南魚沼市 市制施行20周年記念事業 オペラ「椿姫」南魚沼公演

プロのオペラ歌手と地域の合唱団が共演する市民参加型公演。オペラを観るだけでなく、地域の皆さんが出演することで、オペラを身近に感じ、より楽しめるのが本公演の魅力です。(原語上演/日本語字幕付き)

キャスト: オーディションで決定したソリスト9名が出演  
合唱: 南魚沼オペラ合唱団うたのみ 演奏(電子オルガン): 橘光一  
演出・合唱指揮: 品田広希 歌唱指導: 武井基治

- 前売券: 一般S席5,000円、A席4,000円/当日券: 一般、学生ともに500円増し
- ※学生券(小学生～高校生)A席のみ2,000円 ※未就学児の入場はご遠慮ください
- ※チケットが前売りで完売した場合、当日券の販売はございません
- ※学生券および車いす席はさわかみオペラ芸術振興財団のみの取り扱いです
- 事前申込/要(指定席) ●会場/南魚沼市民会館 大ホール
- お問い合わせ/公益財団法人さわかみオペラ芸術振興財団
- TEL/0570-023-223 ●HP/https://sawakami-opera.org/

中越

令和6年12月21日(土)～令和7年1月26日(日)  
10:00～21:00

美術

## 池山阿有セレクション展

見附市に生きた洋画家池山阿有。地元や県内の団舎裏端をテーマとして、日展や光風会で長年にわたり発表を続けた。昨年、2023年に逝去。本展では見附市所蔵作品の中からセレクトした作品を展示する。会期中は、画集の販売(1冊税込¥3,000)を行う。

- 入場料/無料 ●事前申込/不要 ●会場/みつけ市民ギャラリー(ギャラリーみつけ)2階フロア
- お問い合わせ/みつけ市民ギャラリー ●TEL/0258-84-7755
- HP/https://www.gallery-mitsuke.com/

上越

令和6年9月14日(土)～令和6年11月24日(日)  
9:00～17:00 ※11月14日～11月24日は19時まで延長開催

美術

## 大塚いちお展 へんてこで特別!

上越市出身のイラストレーター・大塚いちおは、NHK Eテレ「みいつけた!」の番組全体のアートディレクションを担当するほか、上越妙高駅お出迎えキャラクター「ウェルモ」、BSN新潟放送「ハレッタ」など多くのキャラクターの生みの親でもあります。本展では大塚いちおの手掛けた多彩な仕事から、個性あふれる作品世界を紹介します。

- 入場料/一般700円(560円)、小中高生350円(280円) ※ ( )内は20名以上の団体料金
- 事前申込/不要 ●会場・お問い合わせ/小林古徑記念美術館
- TEL/025-523-8680 ●HP/https://www.city.joetsu.niigata.jp/site/kokei/

新潟の地域文化を紡ぎ繋げる

# 新潟文化物語

「新潟文化物語」は、過去と未来を繋ぎ、新潟県の文化の魅力を発信する地域文化情報ポータルサイトです。地域に伝わる祭りや行事、文化活動や地域づくり活動、芸術・芸能・文化イベントなど、さまざまな地域の文化の投稿をおまちしております！

新潟文化物語

検索

<https://n-story.jp/>



▶ 新潟文化物語特集

▶ 文化体験レポート



## 新潟ステージチャンネル

今すぐチャンネル登録を！

新潟ステージチャンネル

検索



### 「新潟の文化」 動画で配信中！

過去の県主催公演の動画や公募による選出動画など約500本以上の作品が視聴できます。(2024年3月末現在)

今後も「新潟のステージ」における配信プラットフォームとして順次新しい動画を配信していきます。ぜひチャンネル登録してお楽しみください。



県内の文化やイベント情報が盛りだくさん！

# Culture Niigata

— “感動”が人をつくる —

設置場所

新潟県内の文化施設、金融機関、書店、CDショップなど



季刊誌  
25日  
無料配布

年4回  
発行  
(5.8.11.2月)

主催 新潟県

後援

新潟日报社、毎日新聞新潟支局、読売新聞新潟支局、産経新聞新潟支局、朝日新聞新潟総局、日本経済新聞社新潟支局、スポーツニッポン新聞社新潟支局、共同通信社新潟支局、時事通信社新潟支局、NHK新潟放送局、BSN新潟放送、NST新潟総合テレビ、TeNYテレビ新潟、UX新潟テレビ21、FM新潟77.5、新潟県教育委員会

お問い合わせ先

新潟県観光文化スポーツ部 文化課 〒950-8570 新潟市中央区新光町4-1  
TEL. 025-280-5139 (平日8:30~17:15) FAX. 025-280-5764 E-Mail. ngt150030@pref.niigata.lg.jp

この他に、「いがた秋の文化財一斉公開」、「マイタウンコンサート」等のイベント情報、「芸術家派遣事業」の動画はコチラ



新潟県文化祭 公式サイト <https://n-story.jp/bunkasai/>